



リステラス星圏史略
古資料ファイル

1 - 1

《ヤツィー族》 の伝承歌

(発掘整理一旦完了)

霧樹里守 is 土岐真扉

～ 《ヤツィー族》 の伝承歌 ～

『水の大陸』～ヤツィー族の伝承歌～ |

2006年4月10日 [連載コメント\(2\)](#)

神は無慈悲で浅慮であった。

[重さ]という名の罠をはり、
すべてのものを閉じこめた。
雑にまるめた泥団子の上に。

ひとつ大きな氷精が

[重さ]の罠に捉えられ、
泥団子に墜ちた衝撃で
砕け四散し滴となった。

罠の虜囚の全てのものが

氷精たちを犯し喰らった。
さまざまな者に犯されて、
さまざまな子を水は産む。

無力な小さい水の子が、

[空の王]から犯された。
これがわれらの母である。
われらを産んだ母である。

『水の大陸』～ヤツィー族の伝承歌～ II

2006年4月13日 連載コメント(1)

《空の王》から犯されて
《水の娘》が生んだ子は
水気を吸うこと能わずに
ははのなかでは溺れ死ぬ。

母は困って必死になって
泥をこねあげ押し上げて
小さな小さな突起を作り
子たちを水より外に出す。

すると無慈悲な風が来て
子らは今にも乾涸らびる。
母は困って雲靄となって、
ひよわな子らに被さった。

それを見かけた《空の王》
あまりに惨めで見苦しい、
わが子と呼べぬと罵った。
嘲りムチ打ち踏み敷いた。

『水の大陸』～ヤツィー族の伝承歌～ III

2006年4月16日 連載コメント(1)

子らを庇って打擲されて、
泣き叫ぶ母をひきはがし、
マシな子種を仕込もうと、
父は無理矢理連れ去った。

母たる庇護をうしなって、
たちまち干上がる水の島。
母の残したなみだの沼に、
むらがり怯える水の子ら。

熱になぶられ風に曝され、
無力な命は外から消える。
飢えて乾いて塵に帰って、
狂って暴れて泣いても死。

きづいた時にはただ一人。
とり残されたるただ一人。
それが我らの始祖である。
我らの哀しい始祖である。

『水の大陸』～ヤツィー族の伝承歌～ IV

2006年4月19日 連載コメント(1)

いちばん弱くて
いちばん小さい
いちばん守られ
いちばん真ん中

いちばん最後に
とりのこされて
いちばん寂しい
いちばん悲しい

うえておびえて
とりのこされて
ないてさけんで
あにあねをよぶ

するとこたえて
いちばん大きい
みはりいでた兄
まだ生きていた!!

『水の大陸』～ヤツィー族の伝承歌～ V

[『水の大陸』～ヤツィー族の伝承歌～ V](#)

2006年4月20日 [連載](#)

あえて嬉しいと、
弟は心底思った。
その水を寄こせ！
と、兄は叫んだ。

《いちばん弱い》が守られていた、
《ははのなみだ》のさいごの沼の、
ちいさなからだのちいさなかけの、
さいごにのこったどろみずだまり。

それを寄こせ!!と兄は叫んだ。
狂った顔して、突進してきた。
奪られたら死ぬと弟は思った。
怖くてその後、覚えていない。

よろめくからだにつめのないうででくみついて、
さけぶあいてのはなをまだみじかいおでうって、
ひびわれたはだにきばのないくちでかみついて、
くちのなかにしみでたちのあじに歓喜し叫んだ。

「 お い し い 」 !!!

[『水の大陸』～ヤツィー族の伝承歌～ VI](#)

2006年4月20日 [連載](#)

そしてきづいたときにはただひとり。
そらは蒼くてくらくてがらんどうで。
すべてのものがにくくて悔しかった。
たべられたほうがましだったはずと。

はやくしにたい。
はやくしにたい。
はやくしにたい。
はやくしにたい。

いちばんよわいはよろぼいあるいた。
ははのなみだにあたいもせぬおのれ。
あにのちのしみからさまよいはなれ。
てんなるちちよはやくきてころせと。

するととおくでひくくうめく声がする。
あにあねのむくろにうもれすすり泣く、
いちばんよわくていちばんあいされて、
かばわれむくろのかけにまもられた牝。

『水の大陸』～ヤツィー族の伝承歌～ VII

2006年4月21日 [連載](#)

いのなかみをすべてはきもどしてたべさせた。
いのちがけでおしてひいてさいごの母の涙へ。
おおいかぶさり天のにくい光の矢から守ろう。
このめすだけはじぶんよりはやくは死ぬなど。

めすはいのちをふきかえし、
ひびわれたこえで細く言う。
このかゆは姉者の味がする。
このみずは兄者の味がする。

やがてようよう母が戻った。
なぶるに飽いた父の元から、
はらんだ腹で逃げて戻った。
そしてみつけるわが子の姿。

『水の大陸』～ヤツィー族の伝承歌～ VIII

2006年4月21日 連載コメント(1)

水の初子の弟妹は、
やはり水気は吸えねども、
父に良く似た傲慢で、
二足で歩いて広がった。

増えて広がりこれでは狭いと、
埋めよ増やせよ《水の島》。
ならねば母をも呪おうぞ。
憎むと脅して使役する。

水の初子の子どもらは、
いついつまでも悲しんで、
哀しみの泥をはい回り、
やがて母なる海へと還る。

母なる水はもう二度と、
天の子生まぬと決意する。
かなしみひしがれ重さのあまり、
死ぬことさえ奪われた。

これがわれらのはじまりである。
われらの呪いのはじまりである。

(草稿&没原稿)

(草稿&没原稿)

(闘って、ほふって、ひきさいて、喰らった。)

闇の中にもれるわずかにオレンジ色の熱源を求めて、それと同種族のもう1つの個体が、うばいとろうと、とびかかって来た。

闘って、ほふって、ひきさいて、喰らった。

そうする事に、それは何も感じなかった。

それは退化した、原始的な、ほとんど何も考えられないものだった。

それでもそれは神の存在を覚えていた。

それだけは、昔の記憶を、手離す事ができなかつたのだ。

鳥類は恐竜絶滅後に爆発的進化した。 (2015年2月16日)

<http://85358.diarynote.jp/201502160928456230/>

「空気の汚染には弱い」。 (--) ;)

2015年2月16日 [りす@齧歯類。コメント \(1\)](#)

ちょっとだけ時間があるので携帯メモの移植作業をします...。

cmk2wl@cmk2wl

鳥類は、哺乳類のような「肺」を使わずに「気嚢」という吸排気が一方通行の呼吸システムを持つために、効率が非常に高く、10000m上空を飛べる種類がいるとか。逆にそれがアダとなって空気の汚染には弱い。

昨今の鳥の大量死は...。

<http://pic.twitter.com/rgyVf9QbEO>

咲夜 @fafnerintheazul · 2013年12月13日

哺乳類はよく生き残りましたね。 トカゲの肺も「一方通行」、鳥と同じ 写真1枚
国際ニュース : AFPBB News

<http://www.afpbb.com/articles/-/3004952> ... @afpbbcomさんから

窪田薰 @kaoryu · 10月30日

温暖化によって、哺乳類から魚類、鳥類まであらゆる種の動物が小さくなる傾向にある

"伊アルプスのヤギ、温暖化で小型に"

<http://buff.ly/1FUPmiU>

山内 由貴 @ymuc_ystk · 10月7日

WWFの発表した「生きている地球指数」というレポートによれば、動植物種は猛烈な勢いで減少していっている。1970年から2010年までの40年間で哺乳類、鳥類、両生類、魚類は52%減少した。

<http://fb.me/3SLQWpxhV>

星月夜☆ @bluemoonnblue · 10月1日

世界の野生動物、過去40年で半減 WWF発表 : AFPBB News

<http://www.afpbb.com/articles/-/3027464> ... 淡水生物の個体数は76%減少、哺乳類、

鳥類、爬虫類、両生類、魚類の個体数が40年間で52%減少したと推定。自然資源の消費ペースが資源回復のペースを上回つてると指摘

Phantom_Works @sutohKADAA_SYA · 12月12日

鳥類は哺乳類と同じくらいの速度で進化。ゲノムは哺乳類の1/3ほど。それでも基本的な機能を全て共有、例えば発声。RT @natgeojp: 鳥類は恐竜絶滅後に爆発的進化した - ナショナルジオグラフィック ニュース

<http://ift.tt/1wGZoIS> #natgeojp

中野 @pisiinu · 7月21日

【NEW】恐竜はいまも絶滅してはない——生き残りをかけた恐竜たちのある試み

<http://bit.ly/1qvQxAv> #wired_jp やっぱ恐竜鳥類説かー。恒温になったのになんで滅んだか気になってたんだけど、滅びていないって考え方はずげえぐっとくる。

<http://t.co/kOcZDli6UI>

https://www.youtube.com/watch?v=AV-gYE_eKFM

一期一会 / 中島みゆき [公式]

コメント



[霧木里守・畠山希有 \(はたら句きあり\)](#)

2015年2月17日18:46

ねこ経済新聞 @nekokeizai · 4時間4時間前

猫の手借りる郵便局 : 読売新聞 (YOMIURI ONLINE)

<http://bit.ly/19qieDL>

青森県の三戸郵便局が、猫の日の2/22(日)に1日限定で「ミャンのへ郵便局」に。窓口では「11匹のねこ」のとらねこたいしうが窓口で出迎えてくれるそうです。

エブリスタ主催「マンガボックス原作賞」
(2017年7月31日〆切)
に応募したやつが、こっちに入っています。



http://estar.jp/_novel_view?w=24679617
「いちばん弱くて いちばん小さい」
～ヤツィー族の伝承歌～

リステラス星圏史略
古資料ファイル 1－1
《ヤツィー族》の伝承歌

<http://p.booklog.jp/book/108069>

著者：霧樹里守 is 土岐真扉
著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/masatotoki/profile>

感想はこちらのコメントへ
<http://p.booklog.jp/book/108069>

ブクログ本棚へ入れる
<http://booklog.jp/item/3/108069>

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー（<http://p.booklog.jp/>）
運営会社：株式会社ブクログ